

>>>> 研究成果発表会の開催 <<<<

7月25日に当センターで平成25年度研究成果発表会を開催し、県内企業の方々をはじめ各方面から125名の参加がありました。

今年の研究成果発表会は、県内企業との共同研究成果や平成24年度終了の研究テーマなど、口頭発表8テーマ、ポスターセッション18テーマの発表を行いました。

参加者からは、当センターの研究内容や研究成

果の試作品等に関心が寄せられ、活発な質問や意見交換が交わされていました。

なお、発表会のプログラム及び発表の概要については、次のWebサイトに掲載してありますので、ご覧ください。

(http://www.kagoshima-it.go.jp/?page_id=14152)



成果発表会の様子



ポスターセッションの様子

>>>> インターンシップの受け入れ <<<<

8月19日～23日の期間、当センターにおいてインターンシップの受け入れを実施しました。
(参加者：3校 計5名)

企画支援部では、デザイン関連の実習に、食品・化学部では、発酵食品に関連する成分分析、製

造実習などに取り組みました。また、地域資源部では、木竹材のバイオマス利用や木材の含水率測定に関する実習に取り組みました。

参加した学生からは、「貴重な経験を今後の活動に生かしたい」という声が聞かれました。



食品・化学部における製造実習風景



地域資源部における実習風景

>>>> 共同研究・受託研究に関するアンケート調査結果 <<<<

平成24年度中に共同研究及び受託研究を実施した企業等を対象に、アンケートを実施し、満足度を調査しました。

・調査目的：中期業務計画（平成24～28年度）に基づき、共同研究・受託研究利用者の満足度等を調査し、業務改善に役立てる。

・調査対象：研究課題13件（12社）

・調査期間：平成25年5月20日～6月14日

・調査方法：調査票を郵送

・調査票：選択式及び記述式，8項目

その結果、研究課題12件（11社）から回答を頂きました。また、貴重なご意見・ご要望も頂戴いたしました。これを参考に、今後も業務改善に努めて参ります。

アンケート結果については次のとおりです。

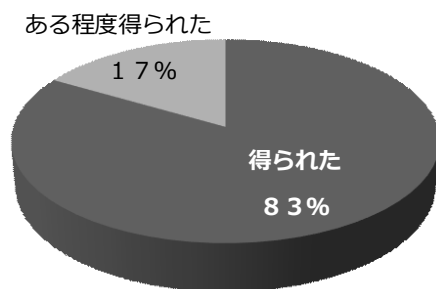
1. 成果については、全ての利用者が「得られた」「ある程度得られた」との回答でした。

Q. 期待した成果が得られましたか

A. 「得られた」 10件（83%）
 「ある程度得られた」 2件（17%）
 「あまり得られなかった」 0件
 「得られなかった」 0件

2. 成果として、課題解決、知財形成や人材育成があったというものが複数見られ、さらに製品等への利用、売上貢献、新規雇用に至ったというものもありました。

Q. どのような成果がありましたか(複数回答)



期待した成果が得られたか

A. 「一定の成果があり共同研究を継続」 9件
 「次の段階の研究開発に進展」 5件
 「課題が解決できた」 3件
 「知財（特許，ノウハウ等）を形成」 3件
 「人材育成に役立った」 3件
 「製品（技術・サービス）に利用」 1件
 「売上に貢献している」 1件
 「新規雇用につながった」 1件

3. センターの対応については、全ての利用者から「非常に満足」「満足」と評価されました。

Q. センターの対応はいかがでしたか

A. 「非常に満足」 10件（83%）
 「満足」 2件（17%）
 「やや不満」 0件
 「不満」 0件

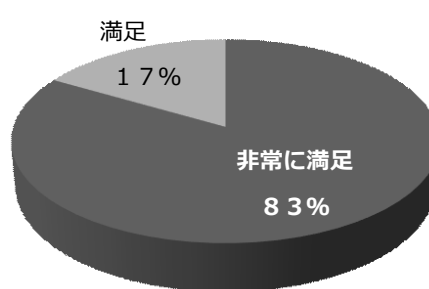
4. 今後の実施については、全ての利用者が「積極的に実施したい」「必要があれば実施したい」との回答でした。

Q. 今後も実施したいと思いますか

A. 「積極的に実施したい」 9件（75%）
 「必要があれば実施したい」 3件（25%）
 「実施したくない」 0件

回答頂いた企業には、アンケートへの御協力に対し感謝申し上げます。

なお、工業技術センターでは、今年度も共同研究及び受託研究を行っています。研究実施や研究可能な分野にご興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



センターの対応について